

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|--|----------|-------|--|---|----|
| 1 | 不可欠な福祉公共サービス等を担う民間事業者等が、年度単位での事業の再構築を試みようにも、やすがとなる判断基準に乏しい。 | よこすか未来会議 | 市長室 | 現時点で収集している情報をもとに、今後の方針がわかるようにフローチャートを作成すること | 本市の意思決定の過程や判断基準が一層透明化される。本市の福祉公共サービス等を担う民間事業者等が、今後の方針を決める上でのたたき台ができる。 | |
| 2 | まもなく夏期を迎えるが、新型コロナウイルス対策の状況に変化が無い場合、酷暑下の室内通気性の確保が困難であり、災害時避難所の開設ができない。 | よこすか未来会議 | 市民部 | <p>■地震災害時：現状の震災時避難所は小中学校の体育館のみだが、これを拡大し、小中学校の全教室を使用可能とするよう、各学校・各震災時避難所運営委員会と調整すること。その際、福祉避難所の開設場所について、必ず併せて再度検討すること。（参考までに http://www.bousai.go.jp/pdf/hinan_korona.pdf）</p> <p>■風水害時：コミュニティセンターでの避難受け入れのみでは、来訪者に対し十分な空間を確保できる室数が無いため、コミュニティセンターと合わせて利用可能な避難先を確保すること。風水害はピークが来る前にある程度の準備が可能のため、避難先について、防災無線だけではなく、スピーカーを積んだ公用車で地域を巡回し、周知に努めること。中長期的にはマニュアルとして残すことが必要。</p> | 地震災害はいつやってくるかわからず、風水害は、ここ数年の経過を見るに、ほぼ確実にやってくることから、早急な対策が必須であり、その点で防災・減災効果は高い。 | |
| 3 | 新型コロナウイルス関係の支援について、申請や問い合わせ等が殺到しており、電話が繋がらない、メールの返信が遅い等の事態が発生しており、必要な支援を得られるのか不安を抱えている市民が多い。 | よこすか未来会議 | 市長室 | 自宅作業を行っている職員を部局横断で活用し、上記窓口の職員を増員し、体制強化を図ること。（県や国の支援策の問合せにも対応できるとなお良い）・土業との連携での申請手続きの支援をすること。・わかりやすいマニュアルを公開すること・企業が申請をためらい、従業員に補償がいきわたらないような状況をつくらないこと | 一人ひとりの申請や問合せ手続きの時間が短縮され、市民の不安や不満の解消に大きく寄与する。 | |
| 4 | 物資が適切にいきわたるようにしてほしい。 | よこすか未来会議 | 市長室 | 現在寄付を受け付けているのが危機管理課だが、福祉部・健康部との連携を密に、今ある寄付物資、また必要とされている物資の調達に努め、適宜配布する。市場で手に入るもの、入らないものの確認もする。 | 補助金が出るが、防護服など、市場にないと聞く。寄付を募るのであれば、一元して募ることで、効果的に配布できる。 | |
| 5 | 横須賀市公式LINEによるプッシュ型の情報提供 | 公明党 | 市長室 | 新型コロナウイルス関連の情報は市HPのトップに掲載されている。情報を取りに行くプル型ではなく、コロナ関連含めたプッシュ型の情報提供をすべき。LINEの公式アカウントは迅速かつ正確な発信ができるので、活用すべきと考える。 | 市民サービスの向上 | |
| 6 | 市民の不安払しょくのため | 日本共産党 | 市長室 | 本市が母港となっている原子力空母ロナルド・レーガンは「16人が感染」（5/6付け神奈川新聞）と言われているが、本市からの報告がない。改めて、米海軍に問い合わせをして、状況、実態を市民に報告する。また、レーガン以外の艦船や基地の中、基地外居住の米海軍関係者の状況を米海軍に確認し、報告する。 | 市民の安全・安心につながる。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|-------------------------------|----------------|--------------|--|--------------------|----|
| 7 | 市民の不安の解消・感染拡大防止 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 市長室 | <p>横須賀市保健所への米軍関係者への検疫の権利確保を求める意見書提出と横須賀市から米軍への感染症関連情報の提供の要求</p> <p>かつて、明治政府は外国船からたびたび感染症が持ち込まれたことを受け、外国人にも検疫を実施する必要性を痛感していた。そこで感染症対策を大きな目的の一つとして治外法権撤廃を求め、不平等条約の解消に注力した。そして、それは成し遂げられた。同様に、日本国内でありながら、横須賀市に寄港する米艦船は、横須賀市保健所が担う日本の検疫を受ける必要がない。海からも空からも横須賀基地にやってくるが、横須賀市保健所は検疫どころか状況報告すら求めることができないのではないか。これでは、防疫などできない。実際に、米軍横須賀基地内でも感染者は相次ぎ、ついにその人数も報道されなくなった。いったいどれだけ感染が広がっているかわからない。そして、米軍関係者は基地内に8,657名、基地外に4,221名程度在住していると思われる（2011年時点の情報であり、以後は発表されなくなっている）。基地外の軍人軍属も部隊運用上必須の任務(Mission Essential)の者は出勤しているようだ。これら軍人軍属は、日本人基地従業員との接触もあるだろうし、実際に日本人基地従業員の感染例も複数報告されている。もともと、感染経路が軍人軍属経由かはわからない。が、検疫できないのだから、市民の不安は募る。もちろん、「感染者が多すぎて空母の運用ができない状況」などという軍事上の機密が出回るのは避けたいだろうから報道まではできないのは理解できる。しかし、せめて横須賀市保健所が機密を守ったうえで検疫をする権限は与えられねばならないはずだ。あるいは、米軍側の防疫の情報は横須賀市保健所と共有されるべきである。</p> | ・市民の不安の解消・感染拡大防止 | |
| 8 | 住宅ローンの支払い猶予及び固定資産税の支払い猶予または減免 | 自由民主党 | 経営企画部 税務部 | <p>賃貸住宅には家賃補助等の給付があるが、住宅ローンを支払っている世帯には何も給付がない。住宅ローン支払い者は、本市に定住を決めている人たちで、固定資産税も支払っている。については、住宅ローンの支払い猶予対策を国に求めるとともに、本市においても固定資産税の支払い猶予または減免などの対策を行う必要がある。</p> | 住宅ローンを支払う市民の支援。 | |
| 9 | ・地域経済活性化 ・民生安定化 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 経営企画部 | <p>三浦半島圏内の外出自粛の解除</p> <p>このところ、国単位で都市封鎖の解除を行う報道が相次いでいる。 また、中国では都市単位での都市封鎖解除も行われてきた。</p> <p>本市でも、市内の感染が落ち着いてきた際には、一定の条件の下で外出自粛を解くべきではないか。比較的に感染者の多い横浜・川崎・藤沢・鎌倉を抱える神奈川県としては、外出自粛を呼びかけ続けることが想定される。しかし、三浦半島3市1町はかなり状況が落ち着いている。そのため、県単位の動きを待つのではなく、横須賀市もしくは三浦半島の単位で、通常の生活に戻すのだ。</p> <p>もちろん、市域・圏域を超える出勤や移動の自粛は継続するが、市内・圏内の通勤・通学や経済活動は解禁するのだ。</p> | ・地域経済活性化 ・民生安定化 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|---|----------------|-------|---|---|----|
| 10 | たとえ緊急事態宣言の解除がなされたとしても、治療薬とワクチンのめどが立たない限りは、あらゆる場面において、従来のような「大勢が一室に集まっておこなうもの」がことごとく困難になる。 | よこすか未来会議 | 総務部 | 市が開催する会議、審議会などにおいて、オンライン開催の可能性をそれぞれの会議について検討すること。その際、傍聴者も、オンライン傍聴できるよう、配慮すること。具体的には、オンライン会議システム（zoomなど）での会議開催と傍聴者受け入れを検討すること。併せて、「審議会等の設置及び運営に関する要綱」を改正し、オンライン開催と、オンライン傍聴を可能とする旨を明記すること。 | 特に審議会においては、現状でも数時間のために業務多忙の中平日昼間に参集いただいているが、オンライン開催により、新型コロナ対策と、参集に要する時間の削減が同時に達成される。 | |
| 11 | 人材の有効活用 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 総務部 | 職員配置のあり方の検証 たとえば「すかりぶ」では「#おうちですかりぶ」のハッシュタグ・キャンペーンやフォトコンテストを実施している。事業目的もあいまいで、事業効果が出る事業手法とも思えない。また、「自分の部署の所管の中でも何かやらなきゃ」と思ったのだろうが、予算が逼迫する今年度に、無予算事業だとしても人を充てるような仕事とは思えない。また、事業者からも「この苦しい時期に、無償での商品提供を求められても、コロナ後の売り上げが増えるキャンペーンでもないのが苦しいが、市との関係を考えて商品提供も考えざるを得ない」という声も挙がる。要するに、不要不急の優先度の低い事業である。 ことほど左様に、職員は職務分掌以外の仕事はできないために、真面目に自分の部署でできることを考えて何かをしようとするが、それは必ずしも全体最適とはならない。一方で、生活福祉課のように目の前の切実なケースへの対応に追われている部署もある。 ついでに、人が足りない部署に一時的に部や課をまたいで人を送る柔軟な人事となっているか、調査をして提言したい。 | ・コロナ対策の進展 ・業務の円滑な執行 | |
| 12 | 雇用の安定 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 総務部 | 会計年度職員の増員 失業者や一時的に仕事を失う人が増えている。 一方で、市の仕事は一時的に増えている部署も多い。 そのため、令和2年度限定を原則として市が会計年度任用職員を増員し、雇用してもいいのではないかと。市の業務には高度な業務もあるが、常勤担当職員から定型業務を切り離して補佐することで、少しでも業務のリードタイムを速めることができるはずだ。 コロナが収まって年度内に離職することも咎めない。むしろ歓迎すべきだ。 そもそも、本市では非常勤職員の複数年雇用が常態化しているが、こういった臨時的業務への対応が本来的な会計年度任用職員制度の使い方と言える。 | ・雇用の安定 ・市役所への市民の好感や信頼感の向上 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|---|----------------|----------------|--|--|----|
| 13 | 人材の有効活用 市民の不安解消 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 総務部 （経営企画部） | 在宅勤務の職員の業務のあり方の検証 市役所では職員約3,000人を約1,000人の3班に分けて輪番制の出勤とし、計算上は毎日約2,000人が在宅勤務となることになる。 BCPの観点から賢い方法だとは思いますが、在宅業務の環境を整えてこなかったため、実質的に自宅待機状態となっている職員もいるのではないかと疑念も起きる。 そこで、第一に、在宅勤務に必要な技術や投資案件はあるか、調査をする。 第二に、在宅で進められる業務の薄い職員には、遠隔で電話対応を行ってもらってはどうか？ テレビ電話で市民相談にあたらせれば、きめ細かい対応ができる。端末は、手当も支給したうえで個人所有のスマホやPCを使ってもらい、セキュリティの確保されたアプリケーション経由で行えば問題はないはずだ。 | ・業務の円滑な執行 ・市民の不安解消 | |
| 14 | 補正予算を可決して早々に、5月7日、横須賀商工会議所が市長に緊急要望書を提出し、追加支援を求めるなど、経済支援の緊急性が依然高い状態にある。一方で、財政的余裕は無く、捻出可能な金額の判断がつかない。 | よこすか未来会議 | 財務部 | 財政調整基金の中長期的見通しを早急に示し、市独自支援に向けることの可能な金額の最小値・最大値を示すこと。 | 中長期的な財政運営の見通しを持ちつつ、急場をしのぐ支援を市中経済にもたらすことができる。 | |

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|--|--------|-------|---|--|----|
| 15 | <p>次亜塩素酸水について</p> <p>1. 効果的に使う 次亜塩素酸水と共に配布されている説明チラシの内容が少なく、感染防止に効果的な使い方ができているか疑問。注意事項欄に「直射日光に当たらない涼しい場所で保管」との記載はあるが、あまり意識されていないようだ。効果のなくなったものを使い続ける無駄を避けたい。</p> <p>2. 安全に保管する 誤飲したとの話を聞いており、健康上影響はないとのことだが、防止策は必要。</p> <p>3. 他の種類の次亜塩素酸水との混同を避けて、安全に使う 市が配布する次亜塩素酸水がどのようなものなのか、生成方法やp h値、濃度などの情報が公開されていない。安全性の高いものと聞いているが、一方で、「商品名の次亜塩素酸水として流通する製品には、次亜塩素酸ナトリウム水溶液や次亜塩素酸カルシウム水溶液、ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム水溶液、トリクロロイソシアヌル酸ナトリウム水溶液などを原料とした製品がある。これらについては食品添加物の「次亜塩素酸水」とは製造方法、並びに成分等が異なりうるため、原材料に使用される化学成分の安全データを確認することが望ましい。(Wikipedia)」との情報もあり、これらとの混同を避けたい。また、市販の塩素系漂白剤との混同の懸念もある。</p> | 小室卓重議員 | 財務部 | <p>説明チラシの内容の充実 「誤飲の防止」「保管方法」「生成方法やp h値、濃度など」のわかりやすい記載。 参考：相模原市HP、茅ヶ崎市HP</p> | 市が配布する次亜塩素酸水を、市民が正しく理解し、暮らしの中での感染防止策を安全で効果的に行える。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|--|----------------|------------------|--|--------------------------------------|----|
| 16 | 新型コロナウイルスの影響で厳しい状況にある市内飲食店等の事業者を応援する事業に対して、補助を行う制度が4/30に本市議会で可決されたが、飲食店以外でも経営が苦しい企業が多く存在しており、さらなる企業への支援が求められている。 | よこすか未来会議 | 文化スポーツ観光部 | ・市内事業者を応援する民間事業者の取組に対して、必要な協力・支援を行う。 ・既存のクラウドファンディングサイトと連携し、横須賀市内事業者を支援する取組を実施できないか。（つくば市、鎌倉市、北九州市等で実践中） | 飲食店を含む、幅広い業種に対して、低予算で支援の機会を作ることができる。 | |
| 17 | 基幹産業を目指す中で大きなダメージを受けている観光産業を守る。 | 公明党 | 文化スポーツ観光部 | ・実態を調査し、3密を避けた新たな観光産業のあり方を検討する。 ・観光立市基本計画、アクションプランの見直し。 | 基幹産業を目指す観光産業を守る。 | |
| 18 | 地域経済活性化 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 文化スポーツ観光部 経済部 | 横須賀市限定の地域通貨の発行と供給 コロナ終息後には経済をガンガン回さなければいけないが、東京・横浜にガンガンお金をストローで吸い上げられては意味がない。 そこで、地域のお金を地域で回すため、市内限定の地域通貨を発行し、市職員や市議会議員のボーナスや住宅手当など本給以外の手当は地域通貨で払う。また、各種の補助金や手当なども地域通貨で支給する。 既に電子決済のパッケージは各地で展開されているが、制度設計やシステム構築に一定の時間を要することは想定されるため、終息前から準備する。 参考：福井県美浜町：全町民に1人1万円の地域商品券を配布 http://www.town.mihama.fukui.jp/www/info/detail.jsp?id=6224 | 地域経済活性化 | |
| 19 | 各種補助金・助成金の手続きの簡略化 | 自由民主党 | 市民部 等 | 各種補助金・助成金は多岐に及び、共通の書類も多いが、その事務作業は多く、煩雑化している。特に、本市独自の中小企業等家賃拡大防止金は、他の補助金・助成金よりも書類が多く、その書類の目的も明確化していない。ついては、書類の目的を明確化し、また、簡素化・簡略化して申請者及び職員の事務作業を効率化すべきである。 | 書類の簡素化・簡略化による事務作業の効率化。 | |
| 20 | 新型コロナウイルス感染症蔓延時に災害が発生した場合の対応 | 自由民主党 | 市民部 | 新型コロナウイルス感染症蔓延時は密を避けるため、避難所の設営に課題が多い。ついては、感染症発生時の災害対応について早急に検討しておく必要がある。 | 感染症発生時の災害対応について、新たな防災計画を立てられる | |
| 21 | 人権に対する啓発をしてほしい。 | よこすか未来会議 | 市民部 | 感染者やその家族に対する誹謗中傷だけでなく、医療従事者や介護事業者、働かざるを得ない職種の人たちへの誹謗中傷が起きているので、人権やプライバシーに対する配慮について今一度警鐘を促すこと。 | すべての人の人権を守る。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|---|----------|-------|--|--|----|
| 22 | まもなく夏期を迎えるが、新型コロナウイルス対策の状況に変化が無い場合、酷暑下の室内通気性の確保が困難であり、災害時避難所の開設ができない。 | よこすか未来会議 | 市民部 | <p>■地震災害時：現状の震災時避難所は小中学校の体育館のみだが、これを拡大し、小中学校の全教室を使用可能とするよう、各学校・各震災時避難所運営委員会と調整すること。その際、福祉避難所の開設場所について、必ず併せて再度検討すること。（参考までに http://www.bousai.go.jp/pdf/hinan_korona.pdf）</p> <p>■風水害時：コミュニティセンターでの避難受け入れのみでは、来訪者に対し十分な空間を確保できる室数が無いため、コミュニティセンターと合わせて利用可能な避難先を確保すること。風水害はピークが来る前にある程度の準備が可能のため、避難先について、防災無線だけではなく、スピーカーを積んだ公用車で地域を巡回し、周知に努めること。中長期的にはマニュアルとして残すことが必要。</p> | 地震災害はいつやってくるかわからず、風水害は、ここ数年の経過を見るに、ほぼ確実にやってくることから、早急な対策が必須であり、その点で防災・減災効果は高い。 | |
| 23 | 町内会、自治会には、多様な考えの方々がいる中で意見がまとまらないなど行事等、運営に地域間格差の発生を回避する。 | 公明党 | 市民部 | 町内会、自治会に対して行事等運営の指針を市として提示する。 | 町内会、自治会の行事等の運営が地域間格差なく行われる。 | |
| 24 | 特別定額給付金におけるオンライン申請がスタートされた。しかし報道では、全国の自治体でオンライン申請に関する手続きのため窓口が混乱する事態が起きている。 感染リスク防止のためにも、郵送で手続きを行う方法を優先的に進め、申請者に迅速に的確に給付金をお渡しする。 窓口業務も不要な混雑を解消し、安全な業務を行える環境を整備する。 | 日本共産党 | 市民部 | <p>①これからマイナンバーカードの発行手続きを始めても、1カ月以上かかり、給付金を受け取るためのマイナンバーカード申請は、自粛していただく。</p> <p>②感染拡大防止のため、極力窓口に来訪することは遠慮してもらい、郵送による手続きを推奨する。</p> <p>以上を、市として広報により周知を行う。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 申請者に確実に給付金を振り込める。 窓口における感染拡大防止につながる。 システム不具合をおこさせない。 無用な混乱を避けられる。 | |
| 25 | 特別定額給付金の申請から給付までの具体的な日程を公表して、安心できるようにする。 すべての人が対象の特別定額給付金については大きな関心事となっている。コロナ禍で収入減となった方々には特に、「いつ」「どのように」給付されるのかがわからずに不安との声がある。 | 小室卓重議員 | 市民部 | 特別定額給付金の、給付のスケジュール（申請から給付までの具体的な日程）を市HPに掲載する。 | 給付のスケジュールがわかることで、今後の計画的な家計管理ができるようになり、安心につながる。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|---|----------|-------|---|--|----|
| 26 | 新型コロナ惨禍の中で、職を失うパート、アルバイト等への支援 | 自由民主党 | 福祉部 | 新型コロナ惨禍の中で、職を失うパート、アルバイト等の市民相談窓口の設置及びハローワークとの連携。 | 新型コロナ惨禍により職を失ったパート、アルバイト等は、この職により生活の主計または補完していた人が多く、職を失うことにより生活がひっ迫していることが考えられることから、今後の生活支援の窓口を設けることにより、生活保護などへの移行を回避する。 | |
| 27 | 大学生への支援 | 自由民主党 | 福祉部 | 国でも検討されており、本市でも大学生への食材提供を行っているところではあるが、緊急事態宣言により、バイトなどができない大学生に対して家賃補助などさらなる支援を検討する必要がある。 | 大学生への救済措置。 | |
| 28 | はつらつシニアパスの払い戻し | 自由民主党 | 福祉部 | 緊急事態宣言が発令され、外出自粛によりはつらつシニアパスを利用する機会が無くなったが、京急バスでは払い戻しに応じてもらえないことから、本市において利用できない期間の補償を検討すべきである。（年金生活者にとっては1月分のはつらつシニアパスの利用料でも大きな負担となる） | 利用料返金による家計負担の減少 | |
| 29 | 緊急事態宣言が延長される中で、経済的な悩みだけでなく、先行き不安や、子育てや介護の悩み、DV等、心身両面で追い込まれていく方がこれから増えることが懸念される。 | よこすか未来会議 | 福祉部 等 | 市全体としての情報提供体制を対面以外でもしっかりと行うこと。例えば ・総合相談窓口のオンライン窓口を一時的でも開設すること。 ・既存の相談支援窓口の存在をHPのコロナ対策特設ページ上に分かりやすく示すこと。あわせて、SNS等で十分な周知を行うこと。 | 実際に市民の悩みや不満の解消につながるだけでなく、いざというときに頼れる相談先があるということ伝えるだけでも、市民生活の安心につながる。 | |
| 30 | 国民健康保険の減免は、申請者が増大し、混乱する可能性が高いので手続きがスムーズに行える対策を。 | よこすか未来会議 | 福祉部 | 国民健康保険、国民年金の減免の申込が増えることを想定した対応をすること。 | 想定される回線のダウン等の危機を回避できる。 | |
| 31 | 現場の負担減 | よこすか未来会議 | 福祉部 | 国からの通知をそのまま事業所へ流すのではなく、わかりやすくポイントも併せて通知すること。また、その際に横須賀市での基準も示すこと（国に準ずるのであればそれを表明すること） | 現場での負担が減る。 | |
| 32 | 放課後等デイサービス事業における補填について | よこすか未来会議 | 福祉部 | 放課後等デイサービスは欠席した際に、保護者に確認の元電話連絡などの代替サービスを行えば、通常通りのサービスとみなされ事業所にお金は入るが、利用者負担がある。その理療者負担を市がした場合に国が補填するとしているが、市が「欠席の場合の代替サービスの提供の際の保護者負担をす」ことを表明すること。 | ほとんどの事業所が利用者負担だと思い、今まで対応してきた。よって欠席の際に、代替サービスを行っていないところ、代替サービスを行っているところなど、対応がわかれてしまっている。利用者負担の有無について明確に示すことで、利用者へのサービス確保、事業所への収入にもつながる。 | |
| 33 | 要介護者がすぐにPCR検査を受けられるようにしてほしい | よこすか未来会議 | 福祉部 | 介護が必要な人に発熱などがあつた際に、PCRセンターまで行くことが難しい人のための移動手段を確保すること | 要介護者本人や家族が適切な処置を受けられる、訪問事業者への感染拡大を防ぐことができる。 | |
| 34 | 福祉施設における休業の基準を示して欲しい | よこすか未来会議 | 福祉部 | 高齢福祉サービスや障害福祉サービスにおいて、3密を防ぐのが難しい状況である。感染拡大を防ぐための休業に対して、補償を検討すること。また、感染疑いが出た際の閉所などのルールを市で示すこと。 | 事業所の負担感の解消。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|---|----------------|------------|--|---|----|
| 35 | マスクの適切な装着保持が困難である障害者の作業所等への通所における感染防止 | よこすか未来会議 | 福祉部 | 障害者の通所手段としての移動支援など自立生活援助に関わるサービスを現実的に則して弾力的に運用すること（電車・バスでなく移動支援等に変更する場合にサービスが認められない等） | 移動支援は余暇が目的とされているが、余暇活動ができない状況にあり、日々の通所を公共交通機関ではなく、移動支援に活用することにより感染リスクを低下できる | |
| 36 | 地域作業所やグループホームなど障害福祉サービス事業所における利用者への適切なサービス提供 | よこすか未来会議 | 福祉部 | 過去に経験のない事態であることから、障害福祉サービス事業所のおかれている困惑している実態の把握に努め、随時適切な対応を図ること（規則や建前のみでなく、現場の声を聞く必要性） | 福祉業務を現場で担っている事業所が抱える課題を軽減し、結果としてサービスの向上につながり、市との信頼関係が高まる | |
| 37 | 5月1日に福祉部から訪問介護に関する対策マニュアルが提示されたが、装備や知識の定着をはかる研修等を行わなければ、感染防止につながらない。現場で対応する介護職員は大きなストレスを抱え、現場に行く人材が確保できない恐れもある。 | よこすか未来会議 | 福祉部 | 訪問介護における装備や介護方法についての動画を提供すること。また、防護用の物資の代替品についてどうすべきかを介護事業所に示すこと。 | 現場での感染防止につながり、現場の介護職員の不安やストレスを軽減させることができる | |
| 38 | 保護者への給食費の返金をスムーズし、保育所運営を支援する。 | 日本共産党 | 福祉部 | 各保育所の給食費の実態を調査し、登園自粛した保護者への返金について、市が支援する。 0, 1, 2歳児は影響がないと思われるが、3歳児から実費徴収となっていることから、登園していない場合は給食費をもらうことは出来ず、かといって食材はすでに購入しているという状況があるときく。 | 保育所の事業継続。 | |
| 39 | 知的障がい者等のサービス向上 | 日本共産党 | 福祉部 | 知的障害を持っている方々の移動支援の対象を緩和する。知的障害を持っている方々はマスクが出来ない、公共交通機関では清潔の保持が出来ないなど表面上は自力通所は出来るが、個別対応が必要な場合がある。実態に合わせた移動支援の対象の緩和を進めること。 | 知的障がい者等が安心して通所できる。事業所も安心できる。 | |
| 40 | 生活困窮者の救済 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 福祉部 | 「生活福祉資金貸付」の入金迅速化 横須賀市社会福祉協議会の「生活福祉資金貸付」は、現在、最も必要とされている制度だ。しかし、横須賀市の社協は元から組織内の問題を抱えていて退職が相次いでスキルの蓄積が十分でないうえ、人材も限られている。その結果、相談を受け付けるのが2週間以上先となっていた。 現在は、派遣会社から人員を手当てする予算を支給することとしたうえ、郵送も受け付けることとなった。また、郵送分の処理に関しては中央労働金庫にも委託をすることとなった。しかし、それでも申し込んでから貸付入金まで2週間以上かかるようだ。 これでは本制度の中の主力となる「緊急小口貸付」も、もはや「緊急」の意味が無くなってしまふ。この件は、私が相談を受けた方のうち何人もの方が直面して落胆している。 貸付金の入金を迅速化する手法を調査する。 | 生活困窮者の救済の迅速化 | |
| 41 | 新型コロナウイルス感染を原因に亡くなった方への対応 | 自由民主党 | 福祉部 健康部 | 病院から火葬までの過程を明確にする必要性。 病院、葬祭事業者に対する指示。 | 新型コロナウイルス感染症罹患者の死亡時の対応の市民周知 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|--|----------------|---------------|---|---|----|
| 42 | もしもの際の備えが欲しい。 | よこすか未来会議 | 福祉部 健康部 | ひとり親家庭の親が感染、要介護の人がいる世帯の介護者が感染、などの場合の支援や介護の必要な家族の行き先の確保をすること。 | もし感染者が出た場合にスムーズに適切な体制に移ることができる。 | |
| 43 | 臨時休校で給食がなくなったことにより、ご家庭の経済的な理由や保護者の疾病等で食事を取ることが難しい子どもは少なくないと思われる。そうした子どもたちに食の支援を届けることができないか。 | よこすか未来会議 | 福祉部 こども育成部 | 給食費が免除されていた世帯への何らかの援助を構築すること（支援をしている団体への支援含む） | 生活が困難な家庭に対して、必要な支援を届けることができる。 | |
| 44 | 生活困窮者の救済 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 福祉部 こども育成部 | 市独自の緊急小口貸付を制度化 横須賀市社会福祉協議会の「生活福祉資金貸付」の入金を迅速化する手立てがないのであれば、市の独自の緊急小口貸付を制度化できないか。 既に、「母子・父子・寡婦福祉資金貸付」制度などもあるため、援用するなどすれば制度設計の時間短縮ができるだろう。 市内では、給与の遅配なども生じている。少なくとも、こうした方へのつなぎ融資的な貸付は、どんどん出すべきだ。 なお、明石市の事業者向け貸付制度は、毎日、〆切までに申請があった分は即日振込しており、市役所でも迅速な対応は可能なことの証左と言える。 | 生活困窮者の救済の迅速化 | |
| 45 | 高齢者の心身の健康維持 老人福祉センターなどの公共施設や町内会館が閉鎖されていることから、高齢者の外出する機会が減り、人との交流や運動量の減少による心身の健康状態が心配されます。 | 小室卓重議員 | 市民部 福祉部 等 | 地域包括支援センターなどを活用し、高齢者宅への電話での安否確認や現状での暮らしの困りごとなどの聞き取りを行い、孤立を防いで安心を提供するとともに、必要な政策につなげる。 | 高齢者の孤立や孤独感の解消できる。 現状として必要な支援ができる。 | |
| 46 | 新型コロナウイルスの現状把握 | 自由民主党 | 健康部 | ・帰国者・接触者相談センターの相談件数 ・濃厚接触者となった人数 ・相談後、PCR検査を実施した件数 ・PCR検査の結果の陽性率 ・医療機関からのPDR検査要請数 ※すべて日別、累計、一日平均以上の公表 | 人数を発表することによるコロナに対する意識の向上および安心感。 | |
| 47 | 医療従事者の危険手当 | 自由民主党 | 健康部 | 医療に従事されている方々は、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが非常に高いにもかかわらず、現状では通常の勤務と同じようにしか給与をもらっていない。市として医療従事者への危険手当等を検討すべきである。 | 医療従事者のモチベーションを保つことができる。 | |
| 48 | コロナ感染の実態把握の必要性 | 自由民主党 | 健康部 | PCR検査を行う対象の拡大及びPCR検査数の増加を求める。併せて、市民の共通認識を得るため、PCR陽性者に対するその後の対応の明確化。（例：治療の場所や社会復帰までの道筋等） | コロナについて公開されていないことが多く、それが市民の漠然とした恐怖につながっているため、その解消となる。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|------------------------------------|----------------|-------|---|---|----|
| 49 | 人工透析の患者など持病を持つ患者が新型コロナに感染した場合の対応 | 自由民主党 | 健康部 | 人工透析患者などが新型コロナウイルスに感染した場合、重篤な症状に発展する可能性があるため対応を事前に検討する必要がある。 健康部が医療業界との連携をどのように考えているか。 | 人工透析患者の罹患時の対応。 | |
| 50 | 抗体検査の実施とその運用について医療関係者も交えた協議の必要性 | 自由民主党 | 健康部 | 抗体検査の実施。 抗体検査についての医療関係者との意見交換。 | 抗体検査による市民の罹患可能性の把握及び市民の安心感。 抗体検査に対する正しい認識の周知。 | |
| 51 | 正確な情報提供により感染症を正しく理解し、行政機関への信頼関係を構築 | 日本共産党 | 健康部 | ①横須賀市におけるPCR検査実施数及び陽性率、軽症者の隔離施設の利用率等を毎日公表する。 ②過去の衛生年報に示されているインフルエンザやノロウイルス、風疹等の感染症にかかる率と比較して、死亡率は決して高くないことを明らかにする ③横須賀市医師会による4月23日に行われたPCRセンター視察時に配布した説明資料を、市民にもHP等で公表する。 ④必要であれば協議会において、医師会理事の方に参考人として現状を説明していただき、医療現場の課題等を共有し、解決策を講じる。 | ・正確な情報提供を行うことにより、デマや風評被害等から守り、正しい感染拡大防止のもとで日常生活を過ごすことが出来る。 ・行政機関への不信や不満を払拭し、現在置かれている状況を乗り越えていく意欲を向上できる。 ・感染症に関する正しい知識を得ることにより、医療従事者等への差別を解消し相互理解を深められる。 | |
| 52 | ・感染拡大防止 ・市民の不安解消 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 健康部 | PCR検査の適切性の検証 「PCR検査の実際の運用が合理的に行われているか？」については、非常に市民の関心が高い。また、対立する様々な議論がある。 ・日本はPCR検査の検査数が諸外国に比べ圧倒的に足りず、不十分である ・PCR検査の能力は量も質も限界があり、諸外国に比べ圧倒的に多いCTスキャンの活用が重要 ・現行の対応で問題がない。 こうした、様々な論点を踏まえ、本市の対応に課題があるのか、課題があるのであれば打ち手はあるのか、打ち手は何なのか、検証する必要がある。検査数を意図的に絞っている市町村もあるような報道もあり、保健所を自前で持つ横須賀市としては、検証が必要である。 まずは、検査数とその人口比と陽性率を数値で確認するとともに、必要に応じて医師会などに見解を求め判断材料を得ることから検証を始めたい。 | ・感染拡大防止 ・市民の納得感の醸成 | |

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|------------------------------------|----------------|----------------------|--|----------------------------------|----|
| 53 | 食品衛生の徹底 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 健康部 | <p>保健所の食品衛生監視体制の強化</p> <p>横須賀市では、かつて2カ所あった保健所も1カ所となった。全国の状況と同様に、保健所数の減少に伴って人員も削減され、専門分化もなされず職員が複数の職務分掌を兼任することが増えて、専門性が低下し職員あたりの業務量も増大してきたのではないかと懸念されている。</p> <p>そこにコロナ禍である。感染症対策に人員を取られつつも、食品衛生部門の仕事もまた飲食店のテイクアウトの強化に伴う各種申請や問い合わせで増えている可能性がある。食品衛生の相談対応や監視は十分に対応できているだろうか。もしも懸念が該当するならば、体制強化が必要だ。「強化」と言っても、不必要に厳しくすべきだということではなく、相談等に迅速に対応できるよう人員配置を一時的に厚くしたほうが良いのではないかと懸念されている。</p> <p>新たにテイクアウトを始めれば、「テイクアウトで出しているものといけないものは何か？」「お酒の持ち帰りには、どんな免許をどんな風に申請すればいいのか？」といった様々な疑問に直面する。従来はテイクアウトが多くなかった刺身の持ち帰りなども増えているが注意点は多いはずだ。こうした疑問に答えるためにも、十分な体制を組み、丁寧に対応する必要があるのではないかと懸念されている。</p> | 食品衛生の徹底 | |
| 54 | 医療従事者・介護士・保育士・学童保育指導員等へのメンタルヘルスのケア | 自由民主党 | 健康部 こども育成部 | <p>最前線で対応に追われる医療従事者や介護士、保育士、学童保育指導員等は差別を受けたり、命の重さからメンタルヘルスを病むことが多いことから、そのケアを行う必要がある。</p> | 医療従事者、介護士、保育士、学童保育指導員のメンタルヘルスの維持 | |
| 55 | ・感染拡大防止 ・市民の不安解消 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 福祉部 健康部 こども育成部 | <p>市内の医療施設・福祉施設の個人防護具(PPE)の配備状況の調査と手当て</p> <p>横須賀市民病院において、防護服がなくゴミ袋を着て従事している医療関係者がいたと聞く。</p> <p>知人の看護師は、自前でマスクを調達させられているという。値上がりしているうえ、夜勤など忙しい中で薬局に並ぶわけにもいかない。</p> <p>別の知人の看護師は、N95マスクを何日も使いまわししているという。</p> <p>これで、どうやって高いモチベーションを保って仕事すればいいのか。</p> <p>そこで、市がマスク等を調達し、市内の感染者・医療機関・保育園・学童クラブ・障害者施設・高齢者施設等に優先的に配給すべきではないかと懸念されている。</p> | ・感染拡大防止 ・市民の納得感の醸成 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|--|----------------|----------------------|--|---|----|
| 56 | ・医療崩壊の抑制 ・医療従事者の心理的負担の軽減 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 福祉部 健康部 こども育成部 | <p>コロナ関連の現場業務にあたる医師・看護師・保健師の待遇向上の補助</p> <p>旧日本軍では、コレラ等の検疫にあたった当時の「検疫兵」の勤務は、国内であっても戦地並みの待遇で報いたと聞く。</p> <p>現代においても同様に、感染リスクのある現場業務に当たる方々には、十分すぎる待遇を以って報いたいものだ。</p> <p>医療関係者や家族を差別する馬鹿げた連中もいるやに聞く。とんでもない話だ。使命感から通常以上の緊張感と長時間労働に携わる中、心身ともにボロボロになって戦線離脱する医療関係者もいらつしゃると聞く。誰しも人間であり、離脱を責めることはできない。</p> <p>そのため、せめて激務の中でも様々な家事などを外部化できるようにしたり、コロナ終息後のリフレッシュを楽しみにして頂いたりするために、十分すぎる臨時的待遇増で応えたいものだ。</p> | ・医療崩壊の抑制 ・医療従事者の心理的負担の軽減 | |
| 57 | 1型糖尿病の子どもの家庭での医療的ケアを安定的に継続させる。 消毒用アルコールが不足している現状において、厚労省は国備蓄の消毒用エタノールを医療的ケア児に配布した。一方、1型糖尿病の子どもも、医ケア児同様に日々消毒用アルコールを必要としている（家庭でインスリン注射をする、インスリンポンプなどの機器を身に穿刺する際の消毒用）が、配布の対象外。 自費で購入している方もおり、足りない分は家族会内で個人的に融通し合っている状況と聞いている。 | 小室卓重議員 | 健康部 こども育成部 | <p>①1型糖尿病の子どもに消毒用アルコール綿を配布する。</p> <p>②1型糖尿病以外にも、医療的ケアが必要でありながら国の支援からもれている子どもについて把握し、必要に応じて消毒用アルコールや消毒用アルコール綿を配布する。</p> <p>③市が保育所等や放課後児童クラブに紹介している消毒用アルコール販売情報を、このような子どものいる家庭に対しても提供する。</p> | 1型糖尿病の子どもの家庭での医療的ケアが安定的に継続できる。 医療的ケアの必要な全ての子どもの、家庭での医療的ケアが安定的に継続できる。 | |
| 58 | 放課後児童クラブへの対応の延長 | 自由民主党 | こども育成部 | 放課後児童クラブへの対応は補正予算では4月6日から5月1日までの平日が対象であるが、緊急事態宣言の延長に伴い、5月29日までの期間延長を行うべきである。 | 放課後児童クラブの負担軽減。 | |
| 59 | 放課後児童クラブの運営が安定するようにしてほしい。 | よこすか未来会議 | こども育成部 | 利用自粛で利用者が減り、当初開所予定だった土曜の閉所などを行っているところや、障害児加算分のスタッフ配置をしていないところがあるが、人件費や家賃などの固定費はかかっている。コロナを理由に縮小した部分に関して補助金の返金を求めないこと。また、コロナを理由に学童利用をやめてしまう児童もいるが、利用人数に影響する場合、柔軟に対応すること。 | 放課後児童クラブの安定的な運営のため。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|--|----------------|--------|---|--|----|
| 60 | ひとり親支援の充実 | よこすか未来会議 | こども育成部 | (財政の見通しのあとで) 児童扶養手当の上乗せを検討すること。また、児童手当対象でない16歳以上の子どもがいる世帯についても支援を検討すること。コロナにより養育費が減らされてしまった方が、養育費を受け取れるよう既存の策を使って支援すること。 | ひとり親の経済的不安を軽減する。 | |
| 61 | ひとり親家庭の経済支援のため。 | 公明党 | こども育成部 | 児童扶養手当を受給する世帯に一律1万円の臨時特別給付金を支給する。 | ひとり親家庭では低所得者を対象とする児童扶養手当を受給する世帯が多く、経済的に非常に苦しく、雇用情勢も不安定であり、現在、自粛要請により働きたくても働けない状況がある。生活を維持するためにも、経済的に逼迫するひとり親家庭(2,913世帯、R2.3.31)を支援できる。 | |
| 62 | 学童クラブの運営の統一。 | 日本共産党 | こども育成部 | 学童クラブの開所、閉所の指針、過ごし方の指針を市として明確に打ち出す。 | 各学童クラブの運営が統一され、指導員は子どもたちへの対応に集中できる。 | |
| 63 | 人権保護 | 小林伸行委員(オブザーバー) | こども育成部 | 家庭内暴力や児童虐待のケースの増減やその背景などを分析して打ち手を検討 自宅への滞在時間が増えることで、DVや虐待も増えているとの報告もある。本市がどんな状況にあるか、この際、確認しておく必要がある。 また、親として必要な知識やノウハウを身に付けていない親も多いため、パパママ講座をオンラインで実施し、この機に学んでもらう方法も検討すべきだろう。 | ・人権保護 ・人権意識や育児の心得やメソッドの学習 | |
| 64 | ・乳幼児と保育士の感染防止 ・児童と学童クラブ指導員の感染防止 ・保育士の心理的・身体的負担軽減 | 小林伸行委員(オブザーバー) | こども育成部 | 保育園と学童保育の登園抑制 他市では、本市のような「登園自粛」ではなく、親の仕事等の状況を調べて「登園許可制」とするまちが増えている。これを導入すべきだ。 登園することが減れば、感染防止になる。 また、保育士・指導員は、濃厚接触を避けられない仕事であり、心理的に大きな負担を抱えながら業務に当たっている。また、感染防止のための様々な物理的作業負担も増えている。こうした負担を、量的に削減することもできる。 なお、他市のように保育料については日割りで還付されているかも確認しなければならない。 | ・乳幼児と保育士の感染防止 ・児童と学童クラブ指導員の感染防止 ・保育士の心理的・身体的負担軽減 | |
| 65 | 放課後児童クラブの安定的な運営。 放課後児童クラブ利用者への過剰な金銭的負担を防ぐ。 | 小室卓重議員 | こども育成部 | 放課後児童クラブの利用自粛要請に応じた利用者に対し、納入済みの利用料から利用しなかった分を日割りで返金する。国の補助金は1日当たり500円だが、本市の放課後児童クラブの利用料との差額を市が負担する。 | 放課後児童クラブの運営が金銭的に安定する。 利用者にとって、利用していない分の利用料を負担するという理不尽なことがなくなり、放課後児童クラブへの信頼が保てる。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|--|----------------|--------------------|--|--|----|
| 66 | 妊婦さんの負担軽減 国は妊婦に布マスクを配布するが、つわりの重い妊婦さんが布マスクを毎日洗うのは負担が大きい。経産省公式Youtubeチャンネルでは布マスクの洗い方を紹介しているが、これを見ると、つわりの重い方にとっては布マスクを日々洗うことが現実的ではないと、よくわかる。 | 小室卓重議員 | こども育成部 | 母体保護の観点から、つわりの重い妊婦さんには、使い捨てマスクを市が配布する。 | 妊婦さんの心身の健康維持、感染防止、母体保護。 | |
| 67 | 学童クラブにおける感染防止 | 小林伸行委員（オブザーバー） | こども育成部 教育委員会 | 学童クラブへの小学校の学校開放 小学校は、リスクを負いたくないから学校開放はしたがらないが、登校していないから学校はガラガラだ。 一方の学童クラブは、医療機関の保護者を中心に保育ニーズはなくなっていないため、多くの学童クラブで3密そのままの空間で子どもたちは過ごしている。そのため、学童クラブを対象に限定的に学校開放したほうがいい。その際、学校管理者である校長は管理責任を問われないことを市長部局で担保してはどうか。 なお、その際、保育が必要な学童の期間限定の追加加入を学童クラブ側に条件としても良いのではないか。 | 学童クラブにおける3密の減少 | |
| 68 | 緊急雇用対策（アルバイト） | 自由民主党 | 環境政策部 | 公園清掃、海岸清掃等、単純な仕事で募集。 予算として100人×20日/月×3カ月×8000円/日=約5000万円 募集100人程度（場合によっては学生限定） | 苦学生対策。 | |
| 69 | 大型公園、屋外運動施設の開放の前倒し | 自由民主党 | 文化スポーツ観光部 環境政策部 | ソレイユの丘などの大型公園や屋外運動施設については、一部、対象を絞って開放を行っているが、市民のストレスは全世代に及ぶ。については大型公園や屋外運動施設については段階的に前倒しで開放を行えるよう、基準を設定する。 | 市民のストレス軽減及び基礎体力の向上。 | |
| 70 | 家賃補助 | 自由民主党 | 経済部 | 本社が市内にある中小企業に対する支援 特に、国の第2弾の経済対策のスキームの融資を受けた企業だけではなく、融資を受けられない企業に対してどのように行うかを検討すべきである。 | 現在、市内に事業所、店舗などがある事業者には中小企業等家賃補助支援補助金が給付されるが、本社を有し、事業所や店舗がない事業者には補助金が支給されていない。本市に税金を納めているにもかかわらず、支援策が講じられていない。県の補助制度もないことから何らかの対応が必要と考えられる。 | |
| 71 | 支援を必要としている市民・事業者に行き届いた支援を。 | よこすか未来会議 | 経済部 | インターネットを使わない事業者・個人事業主などに支援を行き届いたものにするため、オンラインでの申請とは別に、書類での申請方法をわかりやすく伝達すること。特に漁師や農家を営んでいる個人事業主から、インターネットで情報収集することができないため、申請することもできない市民がいる。 | 支援を必要としている市民・事業者に行き届いた支援を。 | |
| 72 | 中小企業へのさらなる支援 | よこすか未来会議 | 経済部 | 中小企業への家賃補助は、国が助成を決めたので、基金の使い道を新たに検討すること。 | 家賃補助2か月分の2分の1補償だけでは厳しい現実に対応する。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|---|----------------|------------------|--|--|----|
| 73 | 労働に関する窓口の充実をしてほしい | よこすか未来会議 | 経済部 | パートを切られた、減らされた、事業悪化によりやめさせられたなど、労働に関する相談が増加することが見込まれる。労働基準監督署や産業振興財団に窓口の充実（オンラインや電話での相談、相談時間の延長など）を求めるとともに、市が行ってる社労士による無料相談の周知の強化と、電話相談など柔軟な体制をとれるようにすること。 | 減収や失業などに対応し、経済的に生活ができるようにする。 | |
| 74 | 中小企業等家賃支援補助金の申請書類を極力簡略化し、申請者の利便性を向上させ、補助金の支給を迅速化する。 | 公明党 | 経済部 | 申請書類から賃貸借契約書を除外、または通帳の記載でも可能とされたい。 税務部市民税課が分掌している確定申告情報を申請書類から除外し、代わりに同意書を追加する。 | 倒産及び廃業件数の減少。 | |
| 75 | 政府の「宣言」が5月31日と変更されたことから、中小企業の家賃補助をさらに支援する。 | 日本共産党 | 経済部 | 中小企業への家賃補助を5月分も対象とする。 | 中小企業の事業継続。 | |
| 76 | 飲食店の経営リスク緩和 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 文化スポーツ観光部 経済部 | テイクアウトをする飲食店への食中毒保険の補助 世の中には日本食品衛生協会の「食品営業賠償共済」など、食中毒に備えた保険があるらしい。 食中毒は起こさないことが第一だが、万が一起きてしまったときのため、自粛要請をしている期間中の保険料を全額補助するのはいい方法ではないか。 お店側も経営リスクを緩和でき、お客の側も賠償金を請求しても倒産されて払われないリスクを回避できて安心だ。 比較的に少ない投資金額で大きな安心を与えられるかもしれない手法だ。 | ・飲食店の心理的・経営的な不安の解消 ・テイクアウトを利用する客の不安の解消と利用回数の増 | |
| 77 | ・市内事業者の事業継続支援 ・民生安定 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 上下水道局 | 事業者を含む上下水道料金の免除 本市が経営し徴収している上下水道については、事業者を含めて料金を免除したい。 | ・市内事業者の事業継続・倒産防止 ・民生安定・生活困窮者の救済 | |
| 78 | 特殊勤務手当の加算 | 公明党 | 消防局 | 総務省から防疫等作業手当の特例運用及び業務体制の確保がなされている。 陽性患者搬送時のファーストコンタクトとなる救急隊員への特殊勤務手当の加算を望む。 | 安定した業務体制の確保。 | |
| 79 | 救急隊員へのPCR検査 | 公明党 | 消防局 | 救急出動の際、陽性患者を扱った救急隊への希望性PCR検査を受けられるよう整備されたい。 | 救急隊の士気向上。 | |
| 80 | 授業の在り方の検討 | 自由民主党 | 教育委員会 | オンライン授業の在り方を早急に検討する。 | 学校の休校が続く中、子どもたちの学力の低下や生活環境の悪化が考えられる中で、規則正しい生活を送りつつ、学業にいそむことができる環境を構築できる。 | |
| 81 | 休校中の学力低下と学習環境格差の補完 | 自由民主党 | 教育委員会 | 休校中の学習に対する取り組みが保護者と児童・生徒任せになっていることから、課題を出すだけではなく、学習計画の補助を行う。 また、課題を出すだけでは学習に取り組むことができない支援級の児童に対する対策も併せて検討する必要がある。 | 児童・生徒の学力の向上だけでなく、学習環境を整えることにより、家庭等において学校での生活と同様の生活環境を整える。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|---|----------|-------|--|---|----|
| 82 | オンライン授業の推進 | 自由民主党 | 教育委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校の公用PCにはカメラがついていない <ul style="list-style-type: none"> → カメラ付きPCの購入 ・保護者のアドレス確認が大変 <ul style="list-style-type: none"> → マチコミを活用すればアドレスを知る必要がない ・YouTubeなど公用PCのセキュリティによって動かすことができないコンテンツがある <ul style="list-style-type: none"> → マチコミの活用でできるのではないか ・児童・生徒の端末と通信環境の整備、クラウドアカウントの取得 | オンライン学習を行うことにより、学習力の向上及び、生活環境の確認、子どもたちの状況を確認できる。 | |
| 83 | 教職員や、児童生徒の保育・生活を支える様々な方々が、目の前の児童生徒のニーズに機動的に対応しようにも、よすがとなる判断基準に乏しい。 | よこすか未来会議 | 教育委員会 | 現時点で収集している情報をもとに、今後の方針がわかるようにフローチャートを作成すること | 本市教委の意思決定の過程や判断基準が一層透明化される。児童生徒に関わる全ての市民が、今後の方針を決める上でのたたき台ができる。児童生徒を巡るニーズに機動的に対応できる。 | |
| 84 | 直接接触を避けるべき事態のため、児童生徒の状況確認に教職員が電話を用いているようだが、あまりにも時間がかかりすぎる。重点的に状況確認やケアをすべき者およびその保護者に対しより多く時間をさくために、一括で対応可能な児童生徒に対するコミュニケーション手段を確保すべきである。 | よこすか未来会議 | 教育委員会 | 中長期的には平等性の担保が重要だが、短期的には多少の格差できるとしても各学校で児童とのコミュニケーションを図る方法を工夫してもらうこと。例えば「オンライン朝の会（ショートホームルーム）」を週1回15分程度実施し、電話による各戸確認はその補完的手段とする方法などが考えられる。児童生徒側に通信環境やアプリケーションが整備されていない・機器不具合により時間内に接続不能等により出席不能な児童生徒に対し、電話をかける。教育研究所側のサーバー容量や回線速度に支障がある場合は、市教委が学校ごとに開催曜日を割り振る。・教員が生徒へのコミュニケーションをとる際の手段に多様性を持つことを認めること | <ul style="list-style-type: none"> ・教職員が各戸へ電話をかける件数と時間が削減される。重点的にケアすべき児童生徒への時間配分が増す。 ・一定の時間に開催することで、子どもたちの生活習慣の改善、学習習慣の改善につなげることができる。 | |
| 85 | 教職員が集まって行う会議が、開催できない。 | よこすか未来会議 | 教育委員会 | 校長会、教頭会、教科総会など、多数の教職員の集まる各種会議を、原則オンラインとし、やむを得ない場合のみ、最小限の人数が同一会場に集まることと定めること。併せて、そのための環境整備（web会議用のコンピューターの各校整備）を行うこと。 | 管理職が学校を空ける時間を減らすことができ、緊急時に対応できる。また、副次的には、出張旅費を削減でき、GIGAスクール構想のさらなる進展などに鑑みて追加的に必要な学習環境整備にあてられる。 | |
| 86 | 学校の臨時休校期間が延長され、未だに見通しが立たない中で、子供たちの学びを保障できる環境を如何に構築するかが課題となっている。 | よこすか未来会議 | 教育委員会 | 政府の令和2年度補正予算において、「GIGAスクール構想」におけるハード・ソフト・人材を一体とした整備を加速することで、緊急時においても、ICTの活用により全ての子供たちの学びを保障できる環境を早急に実現するための予算が計上された。 これを踏まえ、長期的にはGIGAスクール構想に対する本市の取組方針を変更し、「1人1台端末」の早期実現や、家庭でも繋がる通信環境の整備等を進めることを方針に盛り込み、子供たちの学びを保障する環境づくりをさらに進めていくこと。特段効率的な予算配分を実現するため、家庭の通信環境アンケートの結果を活用し、まずはオンラインにアクセスできない家庭から優先してLTE型端末やWi-Fiルーターなどの貸与を検討すること。 | 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する可能性もあり、その場合の対応を迅速に行うことができる。また、新型コロナウイルス感染症だけでなく、今後、災害等の事態が発生したときにおいても、子供たちの学びを保障できるよう、ICTに関するインフラを早期に整備することが求められる。 | |
| 87 | 休校中の学校ホームページ、マチコミの活用 | よこすか未来会議 | 教育委員会 | ホームページを活用し、課題の提供や情報の提供に努めている市内の事例を、他の学校にも紹介すること。 | 学校間の格差を減らし、保護者への情報、子どもの学習の機会を保障する。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|----------------------------|-----------------|-------|---|--|----|
| 88 | 学校再開のマニュアルの公開をしてほしい | よこすか未来会議 | 教育委員会 | 学校再開の際、どのように再開をしていくのかを示すこと。 (学習の遅れを取り戻すためのスケジュールや学校生活における今年度分のスケジュールを。) 感染拡大をふせぐためのマニュアルを作成すること。 | 保護者や児童生徒の先行きが見えない不安を解消する。 | |
| 89 | オンライン授業を行う事により休校中の教育を推進する。 | 公明党 | 教育委員会 | オンライン授業を検討すること。 | ・オンライン授業を行う事により休校中の教育を推進する。 ・不登校生徒など多様な学び方を推進できる。 | |
| 90 | スムーズな学校再開 | 日本共産党 | 教育委員会 | 小学校の校庭開放が再開された。今後、学校再開の準備もしていくことになると思われる。 新入学生に対しては特に手厚い配慮が必要と思われる。他の学年もクラスを2部構成にして時差登校したり、授業を分けたり、教室の消毒をしたり、手洗い、ソーシャルディスタンスを促したり児童を総合的に見守っていくことが必要だ。したがって、担任の先生だけでなく、T2の先生、その他スタッフを入れることを提案する。大学生や退職教員など広く声をかけて準備を進めていくこと。 | 児童、生徒の学校生活へのリズムをサポート | |
| 91 | 執行の監視 | 小林伸行委員 (オブザーバー) | 教育委員会 | 小学校での子どもの居場所は確保されたのか検証 他市のように小学校を使って子どもの居場所を確保することが議会側から求められ、教育委員会では同意する答弁をして、各校にその旨を通知したはずだった。しかし、一部の学校を除いて無視された格好だ。また、完全に通知を誤解した学校もあった。 コロナ対策もその他も含め、今後は間違いなく執行が行われるように、「なぜ方針を徹底できなかったのか」を検証する必要がある。 | ・緊張感ある執行 ・議会軽視の排除 ・学校による教育委員会軽視の是正 | |
| 92 | 義務教育の提供 | 小林伸行委員 (オブザーバー) | 教育委員会 | 義務教育の手段確保 我々には教育を施す義務がある。しかし、国は無策であり、9月入学への移行といった思い切った策を打てずにいる。そのため、現状では残された時間の中で必要な学びを提供する方策を模索するほかない。 ・横浜市のようにTVで授業をするのか、無料でTV神奈川は観られるのでタダ乗りするのか？ ・熊本市のようにネットワーク回線付きのタブレットを配るのか？ ・端末と回線のない児童生徒に代替策を講じたうえで既存のオンライン教育プログラムを使うか ・市独自にオンライン教育プログラムを制作するのか？ ・明石市のように、市独自に郵送による通信教育を実施するのか？ ・感染拡大していない本市の状況に鑑みて学校を再開するのか？ いずれにしても、教育を施す義務を負っているわけであり、何らかの手段を早急に確保しなければいけない。 | 義務教育の供給 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|--|----------------|-------|--|--|----|
| 93 | 生涯学習の支援 | 小林伸行委員（オブザーバー） | 教育委員会 | 図書館の貸出再開 図書館は、大切な知的生産と生涯学習の拠点だ。人との出会いと本との出会いが、人生を大きく動かしている。 外に出られず、自宅で過ごす時間が増え、職業スキルの磨きなおしや、感染症対策の学び、コロナ後の社会の展望を描くなど、様々なニーズがある。 また、児童から高齢者まで、自分のペースで自分の関心で進められる図書による生涯学習は、価値のあるものだ。 人との出会いが限られる今こそ、本との出会いの機会をむしろ増やさねばならない。そのため、図書館4館での貸出を再開すべきだ。 | ・市民満足度の向上 ・市民の労働生産性の向上 ・市民の知的営為の推進 | |
| 94 | 就学援助受給世帯の小学生の健康維持。 小学生にとって、学校給食は成長を助け、命をつなぐ、大切な一食である。が、休校中は給食を摂ることができていない。生活が困窮している世帯では、その分の食費が家計を圧迫していることが想定される。栄養不足によって、成長が妨げられたり、感染症への抵抗力が落ちるようなことがあってはいけないと考える。 | 小室卓重議員 | 教育委員会 | 就学援助受給世帯に対し、休校中の給食費分の支援金を給付する。 | 休校中で給食を摂れない状況にあっても、困窮世帯への経済的支援により、児童が必要な栄養を摂取して健康を維持できる。 | |
| 95 | 休校中の、児童生徒と先生、また、保護者と学校のつながりを保つ | 小室卓重議員 | 教育委員会 | ・学校HPの活用（学級通信、メッセージ動画の掲載など） ・マチコミメールの活用（担任の先生からのメッセージの配信など） ・下駄箱ポスト（兵庫県丹波市事例） | 先生や学校とのやり取りを通して、親しみや信頼関係ができる。それにより、児童生徒、保護者が安心できる。 | |
| 96 | 児童生徒の学習権の保障 | 小室卓重議員 | 教育委員会 | 教育委員会HPに掲載の「家庭学習応援コーナー」の活用。 児童生徒が各家庭でこれらの教材に楽しくチャレンジできるためのアドバイスなどを担任の先生から発信してもらう。 下駄箱ポスト活用で、課題の提出や返却など。 必要なパソコン環境の無い家庭の児童生徒等には、学校のパソコン教室の開放。 | 児童生徒の学習機会の創出。 児童生徒の学習意欲の向上。 | |

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 市の対策一覧

資料1

| 番号 | 目的 | 提案会派等 | 対象部局等 | 内容 | 期待される効果 | 結果 |
|----|------------------|----------------|-------------------------------|---|----------------------------------|----|
| 97 | 児童の健全育成 | 小林伸行委員（オブザーバー） | こども育成部 教育委員会 | <p>子どもの居場所や学習の場としての小学校の活用</p> <p>子どもたちを家庭内にとどめ続けるのは困難であり、健康上も良くない。</p> <p>適度な運動の確保と友達と遊ぶことの防止のために、小学校の図書館・パソコンルーム・校庭・体育館を一定のルールの下で使わせたほうがいいのではないかと。</p> <p>特に、図書室から本を借りて、自宅で本を読むことは、最高の時間の使い方の一つだ。自宅にパソコンやインターネット環境のない子どもたちにはパソコンルームでプログラミングやタイピング・ゲームを通して考え方やスキルを身に付けることも有意義だ。体育館や校庭で、非接触の運動だってできる。</p> <p>そして、これらへの対応は教師ではなく、「ランドセル置き場」（みんなの家）の指導員や、老人福祉センターの職員など、閉館している施設の市職員を動員し、管理責任も市長部局で負ってはどうか？</p> | 児童の健全育成 | |
| 98 | 3密を防いでほしい（場所の提供） | よこすか未来会議 | 市民部 福祉部 こども育成部 教育委員会 | <p>学童クラブや放課後等デイサービスなどが、感染拡大防止のため、利用を求めた際に、学校施設や公共施設を利用させること。</p> | 感染リスクを下げるができる。子どもたちの運動不足解消につながる。 | |
| 99 | 部局間の連携をしてほしい | よこすか未来会議 | こども育成部 教育委員会 | <p>部局間で情報共有を徹底すること。例えば、学童クラブを所管するこども育成部と教育委員会との情報共有、決定事項の伝達などをしっかり行うこと。また、子どもの感染防止に双方が協力して取り組むこと（学校施設の利用許可など）</p> | 現場の負担感が減る | |